あいあいつうしん

No. ５１３
2021（令和３）
1.1

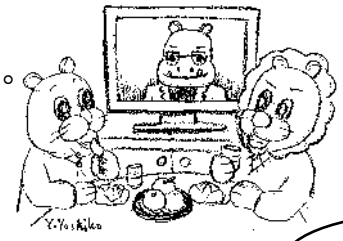
編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL：075-462-4462
FAX：075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

あけまして おめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願いいたします

2021年、新しい年が始まりました。これまでとは違う年末年始。世の中はまだまだ落ち着かない状況が続いていますが、今できることや笑顔になれることを考えながら、これからも子どもたちと一緒に過ごしていきたいです。

昨年末は急に寒さが増し、京都でも雪がちらつき、積もる日もありました。少し雪が残る朝に、ライトパークの片隅に見つけた雪だるまを子どもたちと一緒に触りに行きました。初めての感触に「うわぁ、冷たい」とびっくりする子どもや、よいしょと抱えて「重たいよ」と言う子どもなど、新たな経験や発見に子どもたちの笑顔は輝いていました。

それでは、今月のつうしんをお届けします。



1月の予定（児童）

４日（月） 通園始まり
18日（月）/19日（火）/22日（金） 保護者ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習会「見え方について」
20日（水）21日(木) 保護者ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習会「就学について/持ち物の話」
20日（水） ひよこクラブお遊び会（14：30～16：00）
21日（木）～３月上旬 後期個別懇談

※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更することがあります。

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★
京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしんWeb版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web版もぜひご覧ください！

年長児 保護者の皆さんからのメッセージ

先月号に引き続き、年長さんの保護者から卒園に向けてのメッセージです。皆さま、お忙しい中ありがとうございました！

その 11 R さん

あいあい教室の先生方、保護者の皆さま、お友達の皆さんいつもお世話になりありがとうございます。

Ṙはとても明るいダウン症の女の子で、遠視と斜視があります。Ṙがあいあい教室にお世話になり始めたのは、年中さんの４月からです。それまで通っていた療育機関からあいあい教室に転園する時は、期待はもちろん不安もあったのですが、Ṙはあいあい教室初日から「とても初日とは思えなかったよ！」と、言っていただくほど楽しんでいて、そして先生方の情熱と手厚い配慮に感銘を受けました。それからṘは、毎日寝る前に「あいあい？」と、明日はあいあい教室か？と聞いてきて、「違うよ。」と言えば怒る、「あいあいだよ。」と言えば興奮して寝ないという…笑。そんな日々が続いています。Ṙは、自分から行きたいとかしたいとかいう事がほとんど無かったので、Ṙにとって安心してこんなに大好きな場所が出来た事が本当にうれしく感謝しています。

これから進学して、大好きな先生方に会えなくなる事に、Ṙはめちゃくちゃ怒るでしょうから、その事を今は１番心配しています。Ṙは、あいあい教室に通い始めてから、こちらがびっくりするくらいたくさんの事が出来るようになり、言葉も増えました。先生方、本当にありがとうございました。そして、あいあい教室を紹介してくれたお母さんたちもありがとう。

小学校に進学しても、あいあい教室とのご縁を大切にしていきたいです。

その 12　E さん

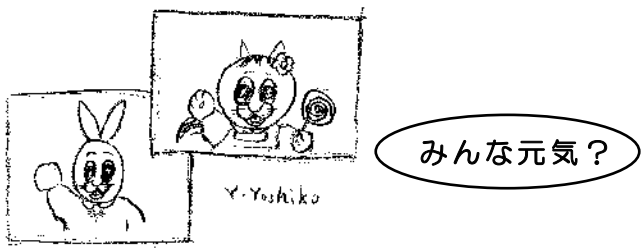
２歳の時から、あいあい教室に通い始め、早いもので年長さんになりました。Ė は、24週と１日、647グラムで産まれました。生後３日で、左右の脳内出血、心臓手術、肺疾患、そして未熟児網膜症。次から次へと入ってくる情報についていけず、産後うつになり、NICUで手のひらサイズしかないĖに「ごめんね。」と謝り続けていました。この子はどんな成長をするのか不安な気持ちのまま、当時の私はあいあい教室に通いました。通いだして出来ることもたくさん増え、Ė を通じて世界が広がり、たくさんの出会いに本当に感謝しています。先生方は、どんな小さな成長でもいつも気づいて褒めて下さり、親目線では発見できないこともたくさんあって、子どもの無限の可能性を引き出してくれて、小さな幸せがたくさんできました。

小学生になっても、大人になっても、Ė らしく、あいあい教室で楽しく過ごした日々を忘れずに、毎日笑顔で過ごしていきたいなと思います。

その 13　K さん

K̇は、生まれつきリンパ管奇形で、左眼の視力がほぼありません。これからの片眼での生活に不安を感じ、市の保健師さんに相談したところ、紹介して頂いたのがあいあいでした。人生初の集団生活。たくさんの先生やお友達に出会い、楽しく通うことが出来ました。トイレ、ハサミやお箸など先生方には色々助けてもらいました。また、あいあいでしかできない様な経験をさせてもらいました。あの時の不安をよそに、K̇は、逞しく育っています。また、私の方も、お母さん仲間にたくさん助けてもらいました。あれから３年半、あっという間に来年から小学生。まだまだ問題山積みですが、持ち前の前向きな性格で乗り越えていってくれると信じています。県外に引っ越し、あいあいに通う回数も少なくなってしまいましたが、あと数回楽しんで通ってくれたらなと思います。

先生方、大変お世話になりました。これからも色々相談に乗って頂きたいと思います。宜しくお願い致します。



児童

ミニクリスマス会を行いました

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通園グループごとに“ミニクリスマス会”を行いました。クリスマスソングを歌い、サンタさんからのプレゼントをもらった子どもたち。今年のクリスマスプレゼントは、手作りのクリスマスカード（就労継続支援“FSトモニー”利用者さんによるものです）とミニハンカチ。クリスマスカードは、点字用紙の台紙に細かい古布を貼り付けて作ったクリスマスツリーやブーツ、雪だるまなどの絵柄があります。古布を貼り付けることで凹凸になっていて、見えない・見えにくい子どもたちにも、触ってわかりやすくなっています。「何かな…」と絵柄をゆっくり触ってみる子どもや、「赤いブーツや！」と嬉しそうな子ども。「これがトナカイさんの角…すごく細かいですね」と保護者からの声もありました。今年は全体のクリスマス会ではなかったけれど、楽しいクリスマスのひと時を過ごしました。

色々な絵柄の
クリスマスカード

【ご寄付・ご寄贈いただき、ありがとうございました】

～みなさまからの温かいご支援、心より感謝申し上げます～

- 株式会社サン工芸様より多額のご寄付をいただきました
  （子どもたちへのクリスマスプレゼントや玩具を購入させていただきました）
- 浪川（なみかわ）様より点訳絵本 1冊『おつきさまこんばんは』
- 点訳サークル「てんてん」様より点訳絵本 20冊『おにたのおめん』他
- 京都府より絵本『くじらのおなら』
  （株式会社 莫設計同人（ばく） 代表取締役 松村 正希（まさき）様および手作り絵本作家 村上 祐喜子（ゆきこ）様から京都府に寄付された絵本を当教室へご寄贈いただきました）

ご寄贈いただいた絵本

～お知らせ～

ライトハウスの北側に、放課後等デイサービスの居室を新しく建設していきます。来年度の初夏に完成する予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

＊今月の一言＊休日は庭に出ることが増え、季節ごとに花が咲き移り変わるのを実感する。廣瀬

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel：075-462-4462